

カメラ付人感センサ

<ES800IPD>

データシート

簡易マニュアル



《特長》




- ・人感センサ + カメラ + LEDライト
- ・温度センサを内蔵しています。
- ・センサが検知すると赤いランプが点灯します。(センサレンズ内)
- ・1コントロールパネルへの接続台数は8台です。

カテゴリ	仕様
無線	通信範囲：約300m(遮蔽物なしの場合)※各デバイスとコントロールパネルの通信距離 ECOP双方向無線プロトコル データセキュリティ：128bitAES暗号化 周波数：DSSS 2.4GHz帯
機能	カメラ：クラウド録画(約3ヵ月分保存)/ライブモニター 夜間暗視用LED：警戒発報時フラッシング タンパスイッチ：機器の傾きを検知 エリアセンサ：検知範囲 約12m 温度センサ内蔵 最大接続台数：8台(コントロールパネル1台につき)
カメラ仕様	圧縮方式:Motion JPEG フレームレート:通常時0.5/2.5fps(SIM/Eth) 警戒発報時5fps 解像度：通常時256×192 警戒発報時320×240 録画時間：通常時40秒 スマートルール作動時15秒 警戒発報時5秒 画角:水平67°
電源	単三電池3本(動作目安：約1年)
本体サイズ	サイズ：W 58mm×H 123mm×D 53mm 重量：205g(本体160g+単三電池3本45g)
動作環境	保存周囲温度範囲：-20℃～50℃ 動作温度：0℃～50℃ 湿度：最大95%(結露無きこと)


<カメラ付人感センサの接続>

※本機の設定にはコントロールパネルが既にインターネットに接続されており、TAGURI@HOMEアプリの初期設定が完了済みであることが必要です。


※本機の設定は取付を行う前に、コントロールパネルの近くで行うようにしてください。

- ①TAGURI@HOMEアプリ  を開きます。
- ②アプリ画面左上の  をタップし、メインメニューを開きます。
- ③メインメニューの  機器 をタップし、機器画面を開きます。



- ④機器画面上部の  新しい機器の追加 をタップし、新規機器追加画面を開きます。



- ⑤新機器追加画面で  カメラ付人感センサ をタップし、カメラ付人感センサの接続画面を開きます。



- ⑥カメラ付人感センサ本体裏面下部の突起(ツメ)部分に親指をかけ軽く持ち上げながら、本体上部に向かってスライドさせて台座を取り外します。
※接続画面を開く前に電池を入れると、コントロールパネルと本機の接続ができません。



- ⑦カメラ付人感センサ本体裏面の電池カバー上部のタブを人差し指で軽く押しながら取り外します。



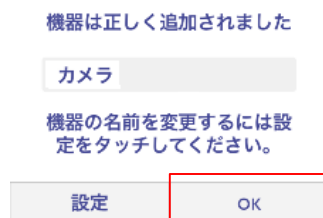
- ⑧接続画面を開いた状態で手順⑥⑦で開けた電池ボックスに単3形アルカリ乾電池を3本挿入します。電池を挿入したら蓋を閉めてください。



- ⑨カメラ付人感センサとコントロールパネルの接続に成功すると機器名の入力を求めるウィンドウが表示されます。

- ⑩任意で機器の名前を入力し[OK]をタップしたら接続設定は完了です。

- ・接続後30分間は正常動作を確認するために、動きを検知した時に警戒・警戒解除中に関わらず、本機のLEDが赤く点灯します。



<カメラ付人感センサの設置>

- ※両面テープの粘着力が低下し本機が落下する恐れがあるため、壁面等の設置場所を清掃し、ほこり等が付着していない平らな面に本機の設置を行ってください。

- ・設置する場所に応じた両面テープを使用し、設置場所にしっかりと貼りつけてください。

※設置場所のご注意

- ・地面から約2m程度の高さに貼りつけてください。
- ・日光や強い光の当たらない所に貼りつけてください。

■録画時間について

ライブ動画閲覧時 = 40秒間録画 解像度：256×192 2.5fps(LANタイプのコントロールパネル使用时)

スマートルール設定時 = 15秒間録画 解像度：256×192 2.5fps(LANタイプのコントロールパネル使用时)

警戒中異常検知時 = 5秒間録画 解像度：320×240 5fps

